



# 旭川市議会議員 笠木かおる通信

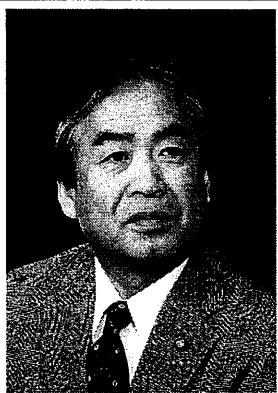
旭川市豊岡5条9丁目1番2号  
TEL.FAX.0166-32-4863  
kasagi@potato.hokkai.net

春よ。早く来い。

遅かった春の訪問。  
それだけに、北海道の春は格別です。  
かおる通信58号をお届けします。  
春夏秋冬をサイクルに発行しています。  
ご一読賜れば幸いです。

旭川市議会議員

**笠木かおる**



## 代表質問にたちました。



平成24年の旭川市一般会計予算などを決める第1回定例会は、2月21日に開会し、3月23日までの32日間の会期で開かれました。

私は3月2日、「旭川市役所の目的は、市民一人ひとりの幸福感をどれだけ高めることができるのか」ということの視点に立ち、トップパッターで代表質問を行いました。(質問要旨は裏面に記載)

地方自治体の役割は、住民の福祉をいかに増進させることができるのか、この1点にあります。これらからも、様々な事情を抱えながらも、夢と目標をもって、必死にがんばる旭川市民に学び、微力ですが全力投球で議員活動に精進していきます。

## 地区後援会新年会にお世話になっている人、人。



東旭川で生まれ育ち、豊岡に住まいしていることから東旭川地区(中川希一会長)、千代田地区(森進会長)、愛宕地区(山谷司郎会長)、豊岡地区(坂本良作会長)の4つの後援会で新年会を開いていただきました。十分なご案内ができていないにもかかわらず、地区役員さんを中心に述べ320名もの皆様から大きなパワーをいただきました。「有難い」の一言に尽きます。

このなかで、愛宕地区的山谷会長と千代田地区的森会長、長谷川浩一幹事長がご勇退なされ、新しく中澤義弘会長(愛宕)、島田昭雄会長(千代田)、上野哲夫幹事長(千代田)にご就任いただきました。



元日の空気は新鮮です。今年も1月1日、初当選以来続けている「元旦街宣」を行いました。車窓からの冷たい風で、新年の心が引き締ました。

## 韓流ドラマの旭川ロケ誘致に努めました。



韓国の映画やドラマが相変わらず人気です。人気俳優のチャン・グンソクさんと少女時代のユナさんが主演する「愛の雨・ラブレイン」の旭川ロケ誘致に努めました。監督はあの「冬のソナタ」のユン・ソクホ監督。私の友人の尽力もあり、おかげ様で3月上旬、JR旭川駅や買物公園で無事、ロケを行うことが出来ました。ユン監督は3月10日付けで旭川の観光大使にもご就任いただきました。年内には日本のテレビでも放映される予定です。「ロケ地観光」にも繋がればと願いながらの誘致活動でした。

(写真上／ユン監督とショープロデューサー。下／ユナさん。)

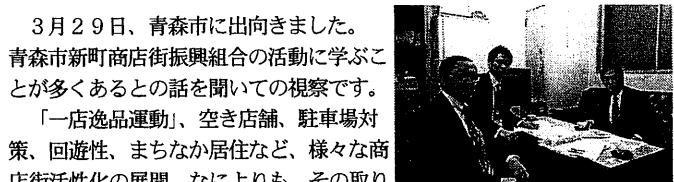


## 東部老人福祉センターを訪問しました。



1月12日、東部老人福祉センターの餅つきにご案内をいただき、先輩の皆さんと楽しくお雑煮をごちそうになりました。同センターでは私の母も長い間、カラオケを楽しめていただきました。しかし、同センターまで歩いてはいけなくなった最近の母です。

## 青森市・新町商店街を視察しました。



3月29日、青森市に出向きました。青森市新町商店街振興組合の活動に学ぶことが多いあるとの話を聞いての視察です。

「一店逸品運動」、空き店舗、駐車場対策、回遊性、まちなか居住など、様々な商店街活性化の展開。なによりも、その取り組みに携わる人々の情熱と汗かく姿に学んだ自分でした。

## パークゴルフ場使用料の改正に全力。



24年度からパークランド嵐山、東光スポーツ公園パークゴルフ場などの使用料が改正されます。①10人以上の団体使用は2割引②シーズン券は施設間の乗り入れ可能—などが主な改正内容です。

「パークゴルフ愛好家を少しでも増やし健康な街づくり」との強い思いで、改正に努めさせていただきました。(写真／旭川市パークゴルフ協会役員会)

## 水前寺清子さん来園決定！

3月31日、総合福祉施設「共生園」の理事会・評議員会でした。早いもので開設から10年目。10周年特別企画の第10回共生園まつり(8月4日開催)には水前寺清子さんが特別ゲストとしてきてくださることも決まりました。水前寺さんは故郷の熊本で自ら福祉施設を運営されています。



第1回定例市議会での代表質問（3月2日）の、質問要旨と市長答弁要旨を報告いたします。



- (笠木) 市長2期目の仕事は、100年に1度といわれる駅周辺開発事業を完成させることと思うが。
- (市長) 駅前広場やガーデンの整備、保有地の売却などを着実に行っていく。
- (笠木) 法令等での規制を乗り越え、市民のために働く市役所風土をどう創るか。
- (市長) 職員の先頭にたち、チャレンジ精神に富んだ市役所づくりを行う。
- (笠木) 地域力の向上に向け、支所機能を強くすることが大切と思うが。
- (市長) 相談窓口の開設や情報提供、地域活動の支援機能を整えていく。
- (笠木) 支所とあわせ、地域づくりの拠点機能をどう整備するか。
- (市長) 東光図書館前の施設を活用し、豊岡・東光地区の拠点機能を整備する。
- (笠木) まちづくり基本条例の策定作業こそ、市民主体で行うことが大切だ。
- (市長) 広く市民の声を聞く新しい形で、25年度中に条例案を固めていく。
- (笠木) 市立病院の経営改善は喫緊の課題となっているが。
- (市長) 24年度中に中期経営計画を見直し、現実的な目標で経営改善を行う。
- (笠木) 第3セクターの見直しをどのように進めるのか。
- (市長) 旭川河川環境整備財団、旭川土地開発公社は一定の役割を果たしたことから、平成25年度中に解散を予定している。
- (笠木) つづじ学園とくるみ学園の今後のあり方が大事と思うが。
- (市長) 平成25年度に整備をすすめ、将来的に二つの学園を統合していく。
- (笠木) 道北・旭川の経済は一部で持ち直しはじめていると思うが。
- (市長) 本市の経済は緩やかながら回復の方向にあると考えている。
- (笠木) 季節労働者の生活対策をどのように行うか。
- (市長) 通年雇用化に一層努める。特例一時金の延長について北海道と協議する。
- (笠木) 市発注工事で、赤字覚悟で受注している実態はないか。
- (市長) 今後も、行き過ぎた低価格競争を抑制していく。
- (笠木) 企業誘致に結びつく土地の確保は十分か。
- (市長) 企業側が必要とする物件、立地環境整備を積極的に行っていく。
- (笠木) 今後の「東京事務所」のあり方は。
- (市長) 企業誘致や観光振興のため、東京事務所のあり方を検討する。
- (笠木) 北彩都ガーデンと北彩都地区のシンボル施設をどう連携させ、一体的な整備計画を持つのか。
- (市長) ガーデンとシンボル施設が相乗効果を發揮するような計画をたてる。
- (笠木) 三浦庭園をはじめ、旭山全体の整備が今年度、いよいよはじまるが。
- (市長) 三浦庭園についても今年度、市で取得し整備に着手する。
- (笠木) 都市計画マスターPLANの見直しにより、動物園周辺や動物園通り沿道の土地利用はどうかわかるのか。
- (市長) 訪れる方にサービスを提供できる施設の立地を可能としたい。
- (笠木) 「人・農地プラン」の事業規模の見通しは。
- (市長) 非常に手厚い支援策なので一定程度以上の申請があるものと思う。
- (笠木) 国保料の負担を更に軽減できないか。
- (市長) 24年度、1世帯あたり平均で5000円、国保料を引き下げたい。
- (笠木) グループハウスや高齢者下宿への市の関与を強めるべきではないか。
- (市長) 適正な介護サービスになるよう指導監督に努めたい。
- (笠木) 生活保護は適正に運営されているか。
- (市長) 悲惨な事態に陥らないよう体制を強めるとともに、自立支援に努める。
- (笠木) 道立高等養護学校誘致は今が最大の山場だ。オール旭川で取り組みを。
- (市長) 本年6月頃計画案が公示され9月頃、決定がなされると期待している。
- (笠木) 成年後見支援センターの開設に向けた考え方。
- (市長) できるだけ早い時期の成年後見センター開設を目指していく。
- (笠木) スタルヒン球場ナイター整備で、プロ野球公式戦の誘致目標数は。
- (市長) 年間10試合以上の開催が一つの目標になるとを考えている。
- (笠木) 芳野最終処分場を延命して、最大限大切に使うことが重要だ。
- (市長) 平成30年以降、12年間分の残容量があり、地元住民と話し合う。
- (笠木) 東日本大震災から1年。今後も復興支援に最大限の取り組みを。
- (市長) 被災地自治体への職員派遣に努めていく。
- (笠木) 庁舎建替え計画の見通しを示す時と思うが。
- (市長) 24年度、できるだけ早い時期に、庁舎整備の一定の方針を出していく。
- (笠木) 30人学級のモデル事業をどうすすめるか。
- (教育長) 知新、愛宕、高台の3小学校でモデル事業を実施していく。
- (笠木) 小中学校の適正配置計画、通学区域の見直し、立替計画を一体的に整備することが大切と思うが。
- (教育長) 指摘の通り、しっかりと将来像を描き、総合的に作業をすすめる。
- 【紙面の都合上、記載できなかった質問事項、答弁があります】

## 第3回笠木かおる旅行会の行程

ご好評いただいている「笠木かおる旅行会」の今年度の行程が決まりました。参加をご希望くださる方は笠木かおる連合後援会事務所（電話・FAX 32-4863番）までご連絡ください。詳細・申込み用紙を送らせていただきます。

- 日 時 7月1日（日）～2日（月）
- 宿泊先 御前水（阿寒町阿寒湖畔）
- 会 費 10,000円

## 旭川神社 御鎮座120年。



東地区的歴史的シンボル、旭川神社。4月11日、御鎮座120年事業のお神輿殿、神楽殿新築工事の地鎮祭が執り行われました。からっとした空気。幼き頃から旭川神社境内は大好きな場所の一つです。

## 全日通旭川退職者の会

2月19日、お世話になっている全日通旭川退職者の会（大谷忠正会長）の総会でした。はじめて立派な組織にご推薦いただいたことに心から感謝してご挨拶させていただきました。総会では大谷会長がご勇退なされ、私の連合後援会長でもある山川博千さんが新会長に就任されました。



## 本郷土民謡民舞全道



## 民謡民舞全道大会

4月8日、旭川市内において第15回日本郷土民謡民舞全道大会（支部繁信大会長）が開かれご挨拶させていただきました。尺八、三味線、太鼓の音色を聞くと、何故か心地良くなります。伝統芸能は日本人の心のふるさとです。

## 地域の行事

おかげ様で、町内会新年会などの地域行事にご案内をいただくことが、随分と多くなっています。ありがたい限りです。そこでいただく「生活の声」こそ、議員活動の原点です。（写真/千代田市民委員会新年会）

## 地域の行事



## 企業誘致の願いを込め。



最近、国内大手の製造会社社長さん達を西川市長に紹介する機会が多くありました。長い目で、製造工場分散の際、旭川に目を向けてくれればと願い、いたいたご縁を大切にしています。

（医療用商品製造の大手、株シンリョウ、鈴木栄社長さんら。2月17日。）

【近況】長女夫婦家族との生活。毎日変化して成長する孫3人にはかないません。ジャマイカで暮らす次女夫婦が7月に帰ってくる予定と連絡がありました。今から楽しみな自分です。



（写真/孫のひなた）